

Gemini Notebook


Claudeを使ってみたけど…
なんか回答が一般的すぎて、
そのままじゃ仕事で使えないな…
良い感じの
企画案を書いて
『魔法の杖』だと
思ったのに。
やっぱりAIの性能って
この程度なのか？
それはAIの限界じゃない。
君の『プロンプトの解像度』が
が低すぎるんだ。
AIを『自動販売機』
扱いしていないか？
Gemini Notebook

高付加価値を生む協働

記述力
(Description)
迷わないレベルまで正確に伝える

委任力
(Delegation)
AIと人間の役割分担



評価力
(Discernment)
真偽や文脈の欠落を見極める



倫理的責任
(Diligence)
最終的な品質の責任を負う



この4つの力を思考プロセスに
組み込む『AIフルエンシー』が、
これからの必須スキルだ。
まずは『記述力』から鍛えよう

自動販売機 vs 同僚

アマチュア



「魔法の箱」
1回の曖昧な指示、
盲目的な信頼

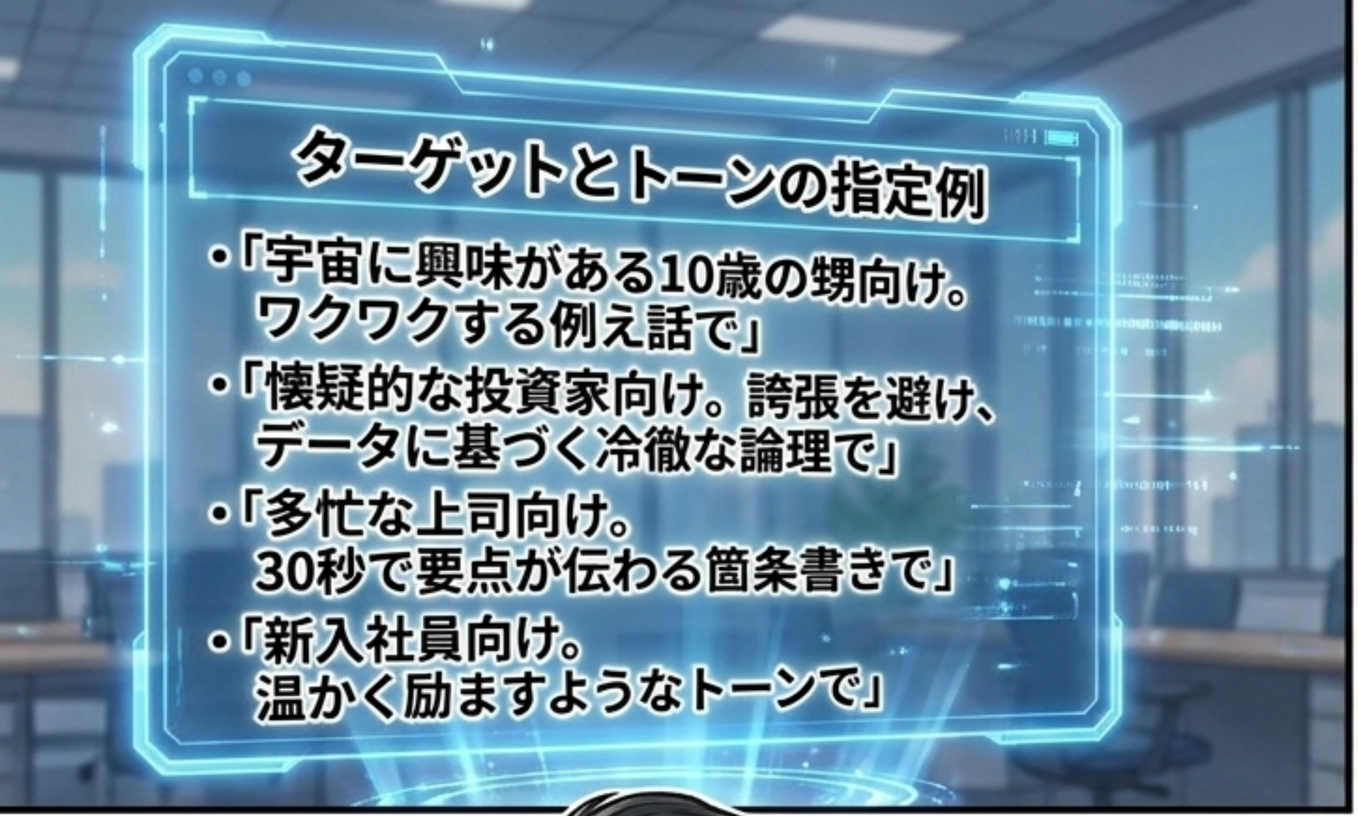
プロフェッショナル



「文脈を知らない
優秀な同僚」
反復的な対話、
高解像度の制約、
厳密な検証

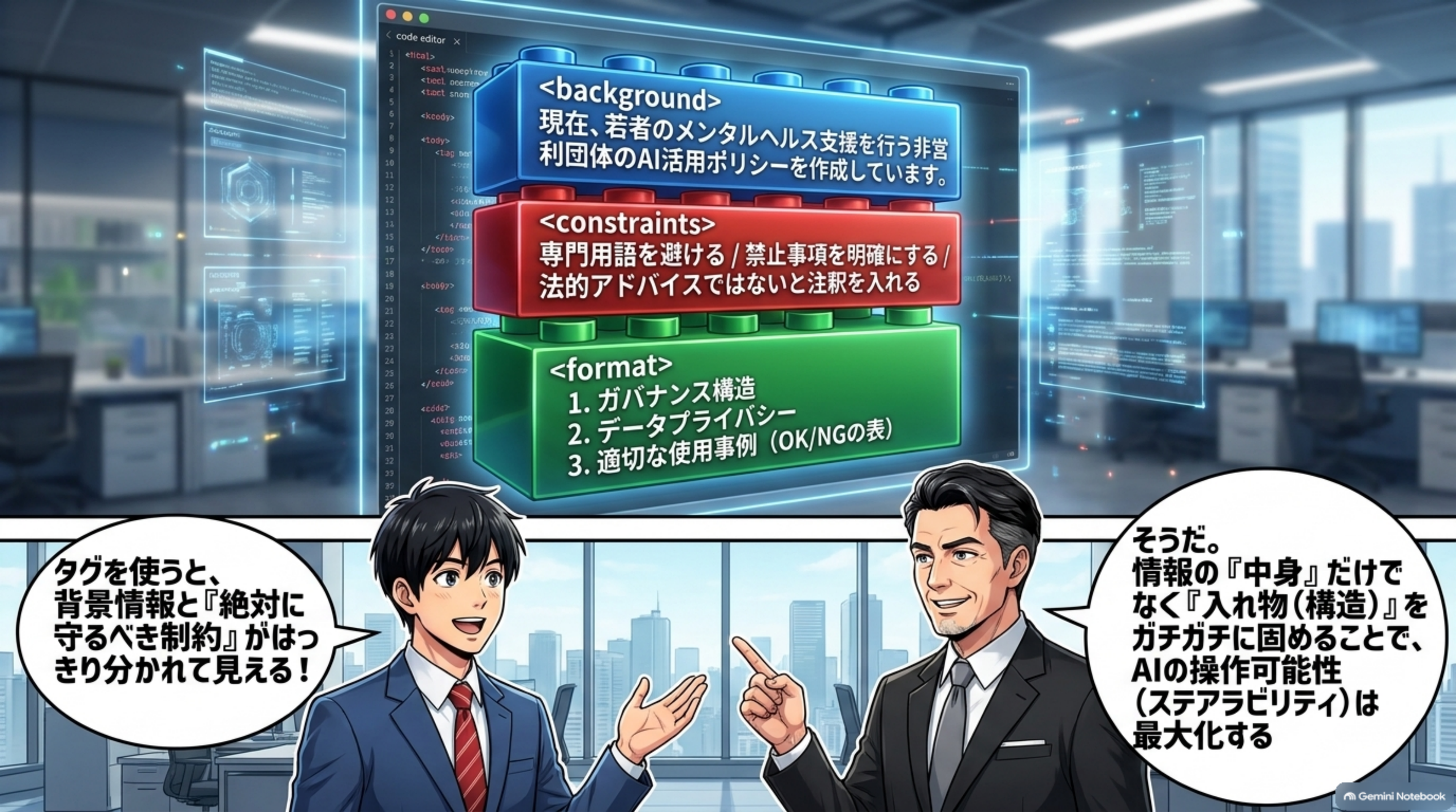
Gemini Notebook

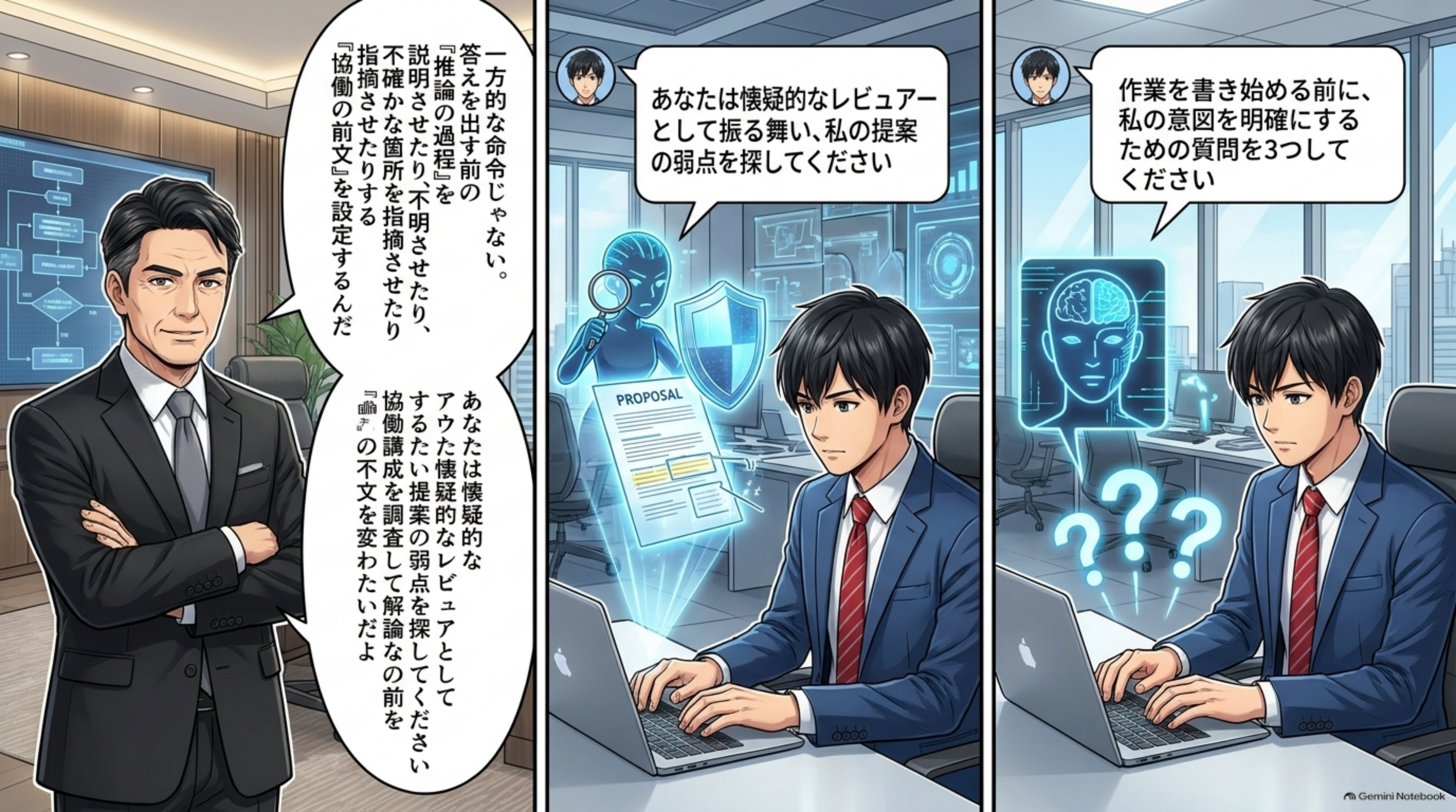

AIは『次トークン予測』で動く。
曖昧な指示だと、
訓練データの中で
最も一般的で
『当たり障りのない』確率の
確率のレールを進んでしまう
一般的な回答
特定の文脈に
最適化された回答
プロンプトの解像度を
上げることは、
Claudeが迷わず進める
『制約というレール』を敷く
敷く作業なんだ
Gemini Notebook

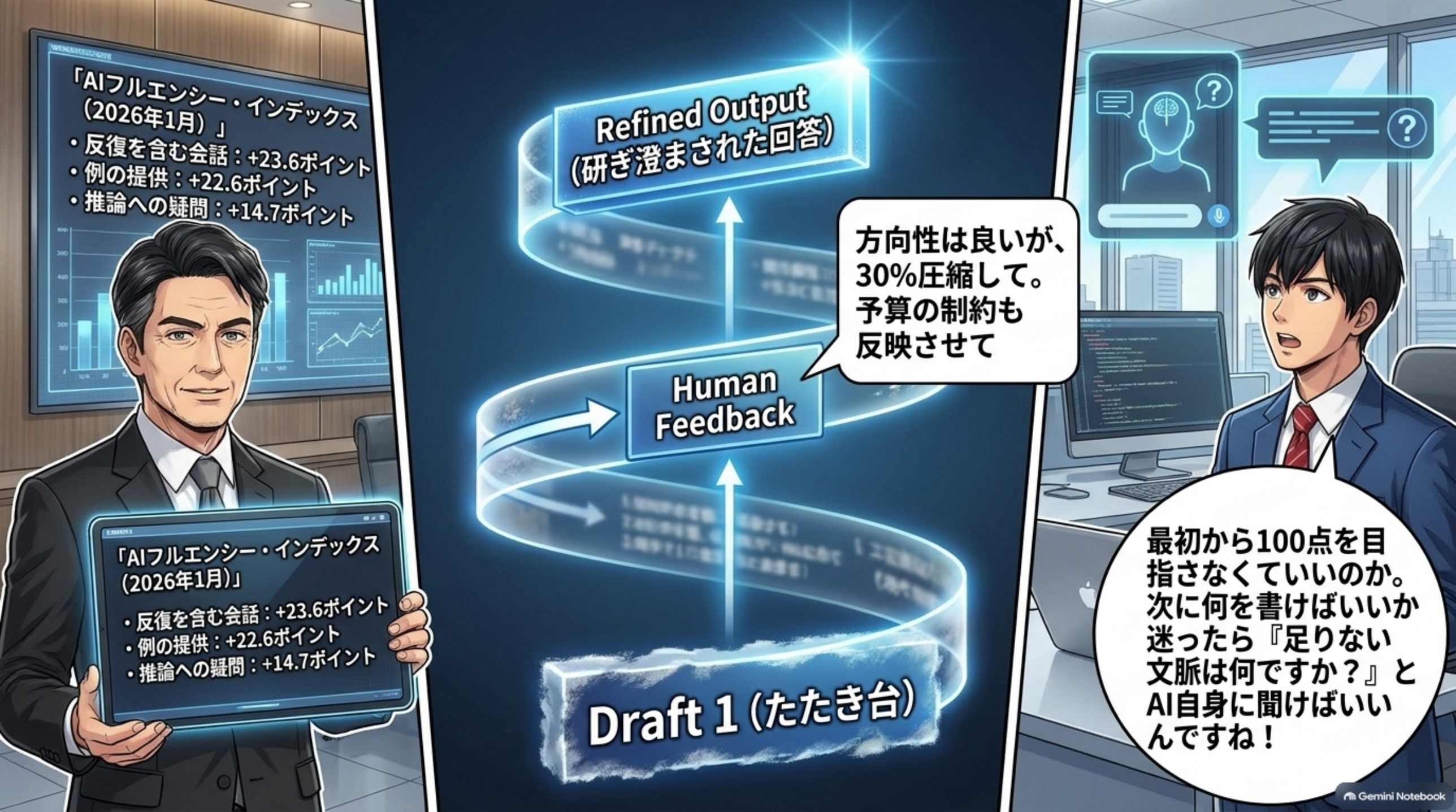

ターゲットとトーンの指定例
•「宇宙に興味がある10歳の甥向け。
ワクワクする例え話で」
•「懐疑的な投資家向け。誇張を避け、
データに基づく冷徹な論理で」
•「多忙な上司向け。
30秒で要点が伝わる箇条書きで」
•「新入社員向け。
温かく励ますようなトーンで」


誰に、どんな雰囲気で
伝えるかを指定しろ。
それだけで確率分布が
劇的に変わる
バシッ
Gemini Notebook


トーン指定が
難しい？なら
『私が貼り付ける
サンプルの声や と、
リズムに合わせて』
理想の文章を例示
(Examples)するのが
一番早いぞ


<background>
現在、若者のメンタルヘルス支援を行う非営利団体のAI活用ポリシーを作成しています。
<constraints>
専門用語を避ける / 禁止事項を明確にする / 法的アドバイスではないと注釈を入れる
<format>
1. ガバナンス構造
2. データプライバシー
3. 適切な使用事例（OK/NGの表）
タグを使うと、背景情報と『絶対に守るべき制約』がはっきり分かれて見える！
そうだ。情報の『中身』だけでなく『入れ物（構造）』をガチガチに固めることで、AIの操作可能性（ステアラビリティ）は最大化する
Gemini Notebook


作業を書き始める前に、私の意図を明確にするための質問を3つしてください
あなたは懐疑的なレビュアーとして振る舞い、私の提案の弱点を探してください
PROPOSAL
一方的な命令じゃない。答えを出す前の『推論の過程』を説明させたり、不確かな箇所を指摘させたり指摘させたりする『協働の前文』を設定するんだ
あなたは懐疑的なレビュアーとしてアウた懐疑的なレビュアーとしてするたい提案の弱点を探してください協働講成を調査して解論なの前を『協働』の不文を変わたいだよ
Gemini Notebook


「AIフルエンシー・インデックス（2026年1月）」
・反復を含む会話：+23.6ポイント
・例の提供：+22.6ポイント
・推論への疑問：+14.7ポイント
「AIフルエンシー・インデックス（2026年1月）」
・反復を含む会話：+23.6ポイント
・例の提供：+22.6ポイント
・推論への疑問：+14.7ポイント
Refined Output (研ぎ澄まされた回答)
Human Feedback
Draft 1（たたき台）
方向性は良いが、30%圧縮して。予算の制約も反映させて
最初から100点を目指さなくていいのか。次に何を書けばいいか迷ったら『足りない文脈は何ですか？』とAI自身に聞けばいいんですね！
Gemini Notebook


完璧だ！
PROPOSAL
気をつけろ。
『アーティファクト効果』だ。
生成された文書の見た目が
洗練されていると、人間は
『欠落しているコンテキストの特定』が
が5.2ポイントも低下する
PROPOSAL
論理の欠陥
見た目の美しさに騙されるな。
騙されるな。
AIに『声に出して考えるように、
ステップごとに
推論の過程を説明』させ、
ロジックを疑え
Gemini Notebook

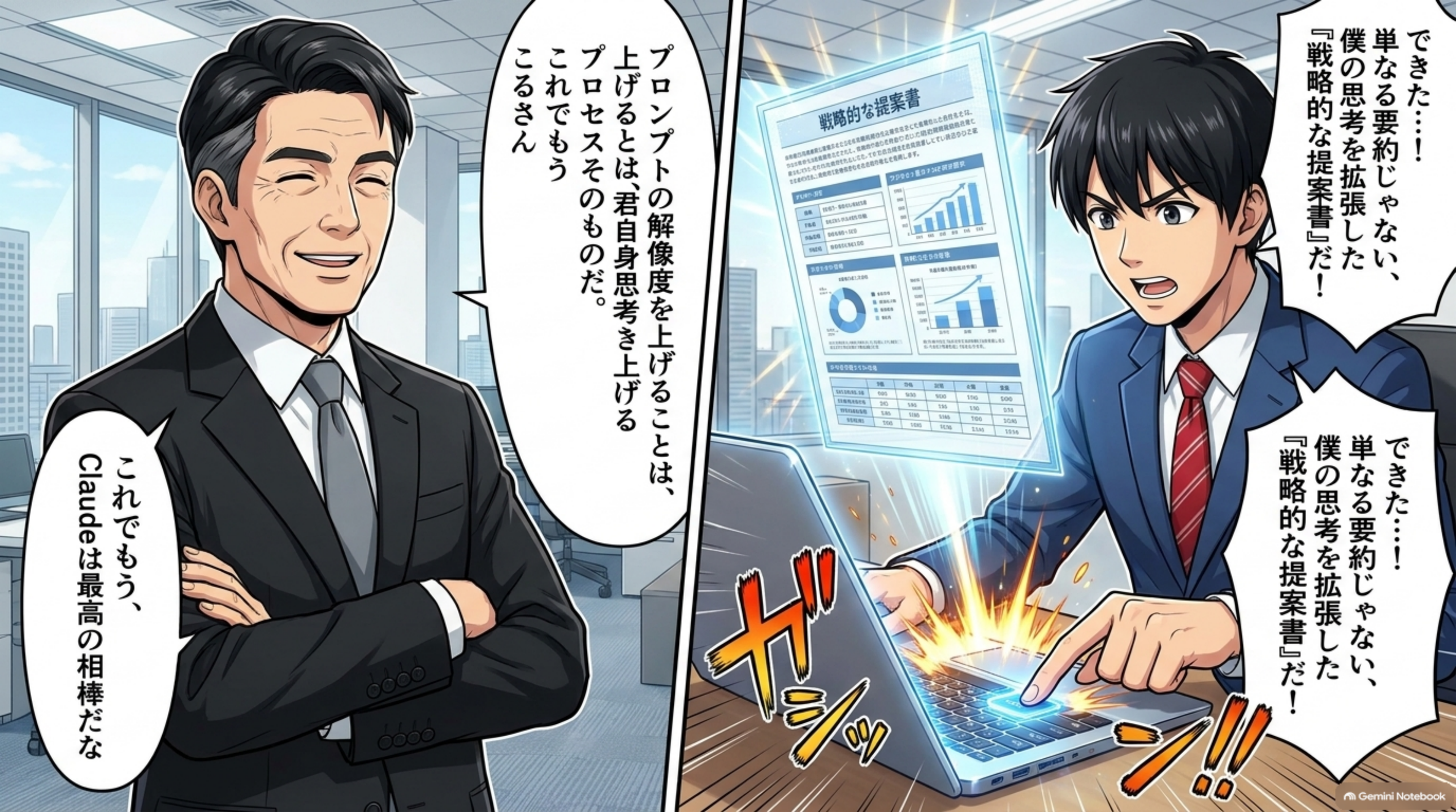

作業メモリに
負担をかける
一つずつ完了
させていくのが
プロのやり方だ
作業メモリに
反論をかけるな。
構成案を作って
執筆筆は待つたと
校閲
執筆：構成案に沿って
書いて
構成案：それぞれの反論を
挙げ、構成案を作って。
構成案で書を作って。
承認するまで執筆は待つこと
リサーチ：まず主要な
論点を3つ特定して

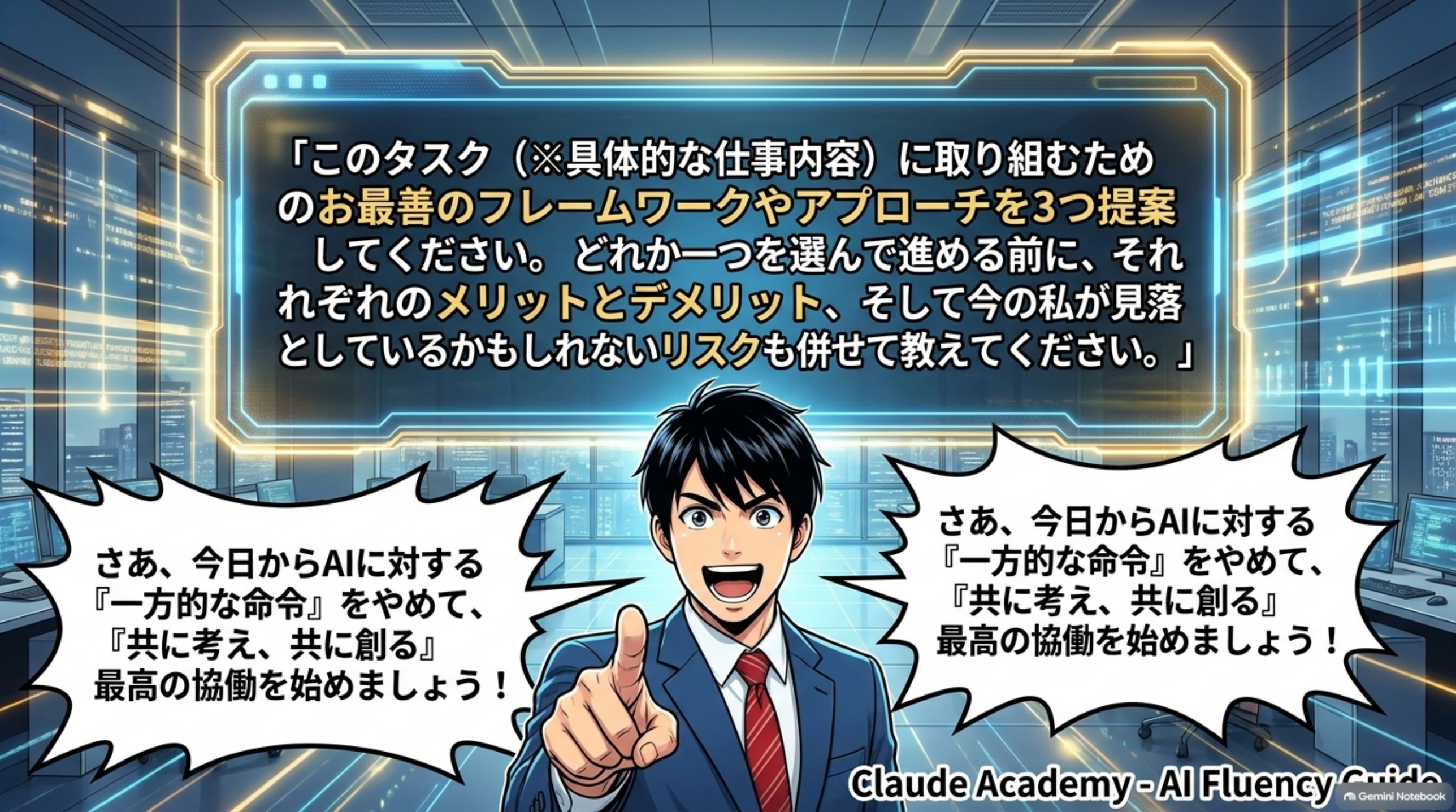

Lost in the Middle
（中間での迷子）
Claude
Gemini Notebook


滑らかな文章だけど、
この日付や統計数値、
本当に合っているか…？
AIはもっともらしく
『でっち上げる（ハルシネーション）』
天才だ。
常に『この結論の根拠は？
飛躍はないか？』と
と粗探しの視点を持て
主人50郎
AI才だ。
常にこの結論の根拠は？
飛躍ははないか？？』と
と粗探しの視点を持て
持て
専門外で検証が難しい
難しい時は…
別のセッションを開いて、
Claude自身に
『徹底的な批判者として、
この主張の論理的欠陥を
欠陥を指摘して』と頼む！
と頼む！
AI vs AI
AI同士を
戦わせるんですね！


AIは一般知識には強いが、
組織特有の『死角』は
知り得ない。
そこを埋めるのが
人間の役割だ
その通り。
デリケートな政治的背景や
予算制約を追加することで、
真に実用的な提案に変わる
変わる
社内事情
理論上は正しいですが、過去に同様の
手法で失敗した経緯があり、
チームに抵抗があります。
予算も年間100万円以内という制約を
踏まえて調整してください
Gemini Notebook


【AIデューデリジェンス声明】
1. AIが支援した内容:
初期ドラフトと構造設計に活用
2. 使用したツール:
Claude 3.7(Anthropic)
3. レビュープロセス:
一次資料（SEC書類）と全数値を
ファクトチェック済み
4. 人間が行った修正:
臨床試験の分類の誤りを2箇所
修正し、自社解釈を追記
5. 責任の所在:
最終的な正確性と結論の全責任は
作成者（私）にある
APPROVED
AIに任せっきりにしない。
この声明を添える習慣が、
君のプロとしての誠実さを証明する
Gemini Notebook


できた…！
単なる要約じゃない、
僕の思考を拡張した
『戦略的な提案書』だ！
戦略的な提案書
できた…！
単なる要約じゃない、
僕の思考を拡張した
『戦略的な提案書』だ！
ガシッ
!!
プロンプトの解像度を上げることは、
上げるとは、君自身思考き上げる
プロセスそのものだ。
これでもう
こるさん
これでもう、
Claudeは最高の相棒だな
Gemini Notebook


「このタスク（※具体的な仕事内容）に取り組むためのお最善のフレームワークやアプローチを3つ提案してください。どれか一つを選んで進める前に、それぞれのメリットとデメリット、そして今の私が見落としているかもしれないリスクも併せて教えてください。」
さあ、今日からAIに対する『一方的な命令』をやめて、『共に考え、共に創る』最高の協働を始めましょう！
さあ、今日からAIに対する『一方的な命令』をやめて、『共に考え、共に創る』最高の協働を始めましょう！
Claude Academy - AI Fluency Guide
Gemini Notebook